



せいひ会だより

2022年(令和4年)
12月1日発行
＜第272号＞
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



元亀の里の畑で収穫したさつまいもを使用し、芋もちを調理しました。芋を蒸す時から「いい匂いがするね。」と話されていました。蒸した芋は皆さんで丸めて形を作ってもらいました。フライパンで焼き、バターと合える事でよりさが引き立ちました。「懐かしいね。」と話される方や「初めて食べたけど美味しいね。」と話される方もおられ、「また作りたね。」と笑顔で盛り上がりました。



今年も干し柿を作りました。皆さん、懐かしいと話されながら黙々と作って下さいました。出来上がるのが楽しみです。



10月27日、中山認定こども園の園児たちが「トリックオアトリート」に来てくれました。「お菓子くれないといたずらするぞ」と言いながら、笑顔で利用者さんからお菓子をもらっていました。帰りには、風船で作った剣も貰って大満足の園児たち。利用者の皆さんは、園児たちのかわいさに「癒されました。」と短時間の交流を楽しまれたようです。



通所リハビリの畑に大根を植えました。その他にも牛乳パック栽培でラディッシュとブロッコリースプラウト。成長が楽しみです。



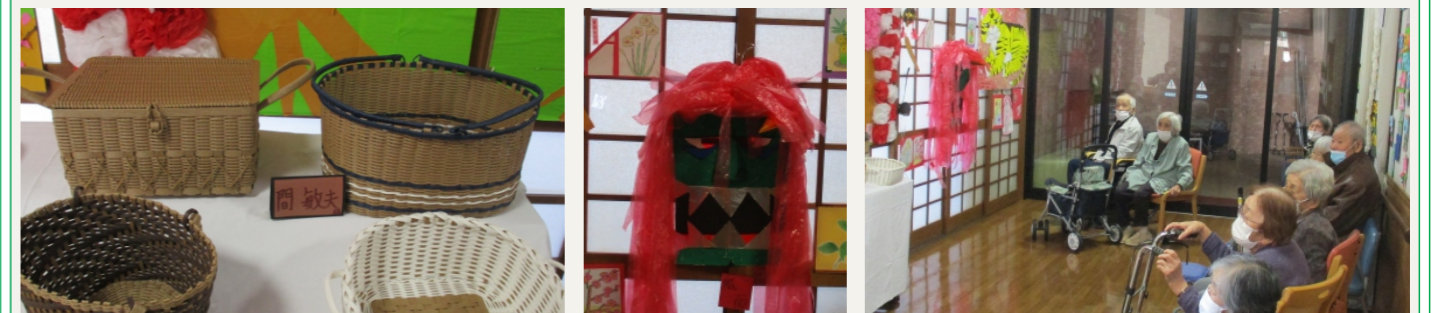
せいひ会のベテラン職員が集まり、不定期開催中のお料理教室。今回は押し寿司です。ワイワイ楽しく美味しくキレイに完成しました。次回は1月末に恵方巻を作る予定です。

随 ずっとわらし

私はペーパードライバーで二十数年ぶりに車を運転することになり約半年になります。通勤だけでもドキドキしてしまいます。早朝は霧で前が見えずヒヤヒヤし、夜はイノシシやタヌキ・・・時にはキツネとの遭遇にビックリの日々です。そして致命的なことに、私は極度の方向音痴で、同じ道でも行きと帰りではまったく別の景色に見えてしまい、初めて行く場所では本当にハラハラドキドキしてしまいます。ナビに頼っても知らないルートに誘導されると不安になったり、いつ車線変更しておけばいいのかわからない道は本当に緊張します。普通の人にとってなんでもないお出掛けが私にとってはまだまだ緊張とストレスになっているようで、目的地に着くと「無事

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は元亀の里の馬場順子さんです。

に着いた」といちいち安堵し、肩こりともすっかり親友になってしまいました。今までの移動手段はバイクだったため助手席に乗ってもあまり感じなかったことが、自分で運転するようになってほかの人の助手席に乗ると今まで感じなかった感情がたくさんあることに気づかされます。運転が上手な人ってやっぱりカッコイイんだなあ・・・と。ハンドル捌きに感動し真似てみても怖くて出来ず、会話をしながら余裕のある姿を見ると私もこんな風になりたい、なれたらいいなあと憧れの眼差しになってしまいます。もう少し気持ちに余裕ができれば、遠出をして楽しめるようになればいいなあと思う今日この頃です。



さくしん展示会



11月7日～12日、通所介護の作品展示会が、丘の家2階の玄関ホール前で行われました。共同で作った作品や、エコバックなど最近の需要を感じる作品など鑑賞していると、次の作品作りに向けてのインスピレーションが湧いたようです。特に間敏夫様作のかごには、「どがんで作ったとよろうか、器用かね。」と感心してされている様子でした。また、素敵な作品を沢山作ってください。

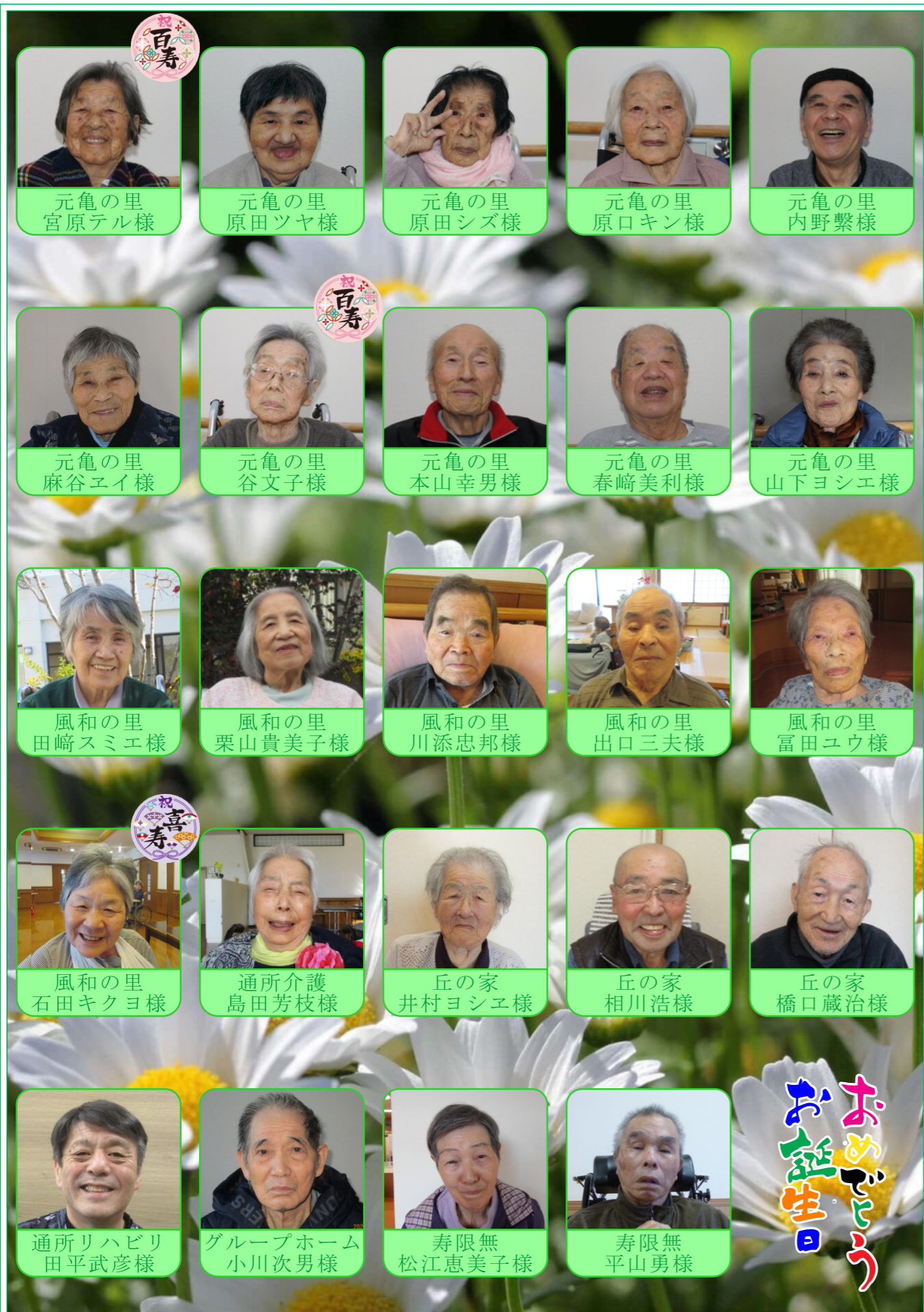
11月の行事

2日	誕生会	(通介)
3日	芋ほり	(GH)
4日	料理教室	(通所リハ)
7～12日	展示会	(通介)



12月の行事予定

1日	調理教室	(通りハ)
3日	誕生会	(通介)
22日	冬至ゆず湯	(通会)
24・25日	クリスマス会	(各事業所)



元亀の里
宮原テル様

元亀の里
原田ツヤ様

元亀の里
原田シズ様

元亀の里
原口キン様

元亀の里
内野繁様

元亀の里
麻谷エイ様

元亀の里
谷文子様

元亀の里
本山幸男様

元亀の里
春崎美利様

元亀の里
山下ヨシエ様

風和の里
田崎スミエ様

風和の里
栗山貴美子様

風和の里
川添忠邦様

風和の里
出口三夫様

風和の里
富田ユウ様

風和の里
石田キクヨ様

通所介護
島田芳枝様

丘の家
井村ヨシエ様

丘の家
相川浩様

丘の家
橋口蔵治様

通所リハビリ
田平武彦様

グループホーム
小川次男様

寿限無
松江恵美子様

寿限無
平山勇様

お誕生日

昭和19年11月25日に現在の長崎市神浦扇山町に男3人女6人の9人兄弟の5番目に生まれ育ちました。父親は馬喰の責任者でもあり、自宅には多くの仲間や部下がよく集まり、にぎやかでした。母親は米や野菜を作り、学校から帰ると手伝うことが日課で、かんころと米と一緒に炊いた、かんころ飯を作る担当でしたが、当時は、米だけの白ご飯を食べる機会が少なく、近所の方が作ってくれる大きな白いおにぎりが大好物でした。ご主人とは子供の頃から顔なじみであり、子供の頃ご主人が採った沢山の椎茸を入れて作ったそうめんの味がおいしく、



寿限無
村上キクエ様

バースデーインタビュー

今でも覚えているそうです。17歳でご主人と結婚し、1男1女をもうけました。長男は難産で出産後3日間意識をなくし、そのこともあり、2年後の長女の出産時は、身体が心配でしたが、母として覚悟をもって出産しました。義母の助けもあり、皆で育児を行いました。長男の柔道の大会の時は肉を沢山食べさせたり、弁当や蜂蜜で漬けたメロンを持って応援に行きました。全国大会出場の際は嬉しかったそうです。現在は孫9人ひ孫2人と家族が増え、お風呂が大好きなのでいつか皆で嬉野温泉に行き、ご馳走を食べたり、歌ったり踊ったりしたい、家族が何よりも大切で、これからも仲良くしていきたいと話されていました。



渋谷アケミ様 前尾ミスエ様



寿限無ショートステイ

利用者共同作品



通所介護共同作品

LIFE IS A WORK OF ART
今月の作品紹介です。

- ・炊き込みご飯
- ・刺身・筑前煮
- ・茶碗蒸し・みかん



秋の行楽弁当



11月のお楽しみ献立

- ・赤飯
- ・煮物
- ・みかん
- ・鮭
- ・卵焼き

職員紹介



岡野千春

2022年2月に元亀の里から異動してきました。高校を卒業してから介護の仕事を始めました。特別養護老人ホームは初めてで日々、勉強になることが多くあります。私の趣味は、休日に買物に出かけたり、スポーツ観戦が大好きで、地元のサッカーやバスケットボールチームを応援しています。これからも、他のユニットの入居者様にも早く顔と名前を覚えて頂けるように一生懸命頑張ります。